



Kanazawa University Hospital Guide

2025



基本理念

Mission

最高の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人の育成に努めます

Kanazawa University Hospital is dedicated to providing excellent medical care and to training outstanding and humane medical professionals.

基本方針

Vision

質の高い最高水準の医療を提供します

We maintain the highest standards while providing the highest quality medicine.

個人の尊厳を守り医療安全文化を醸成します

We protect the dignity of each individual patient and foster a culture of safety and security.

将来の医療を担う医療従事者を育成します

We train medical practitioners in state-of-the-art medicine.

臨床医学発展のための研究開発を推進します

We promote research and development to further advance in clinical medicine.

地域医療に貢献します

We support community medicine actively.

患者さんの権利

Patient Rights

患者さんの意思が尊重された公平で良質な医療を受けることができます

The patient's will shall be fairly respected, and the patient has a right to high quality medical care.

プライバシーが保護され、個人情報 は 厳重に保護されます

The patient's privacy shall be protected, and personal information strictly safeguarded.

診療内容について十分な説明を受け、自ら選択することができます

The patient has a right to a sufficient explanation of their medical situation, and to choosing the manner of their treatment.

臨床研究に参加することができます

また、臨床研究に参加を求められても拒否することができます

The patient has the right to participate, or refuse a request to participate, in clinical trials.

ご自身の診療録(カルテ)の開示を求めることができます

The patient may request to see their medical records.

子どもたちの権利

1 子どもたちは、いつでもひとりの人間として大切にされ、どのような病気でも、誰でも、いちばんよいと考えられる医療を受けることができます。

2 子どもたちは、病気のことや病気をなおしていく方法について、それぞれの年齢や理解度にあわせて十分な説明を受けることができます。不安なことやわからないこと、自分の考えを病院の人やご家族に話したり聞いたりすることができます。

3 子どもたちは、病気のことや病気をなおしていく方法について説明を受け納得したうえで、自分の意思で治療法を選択する、あるいは拒否することができます。自分自身の健康について自分で決められないとき、代わってご家族に決めてもらうことができます。

4 子どもたちは、新しい薬や治療方法についての研究に参加することができます。また、研究に参加してほしいと言われたときに断ることができます。

5 子どもたちは、年齢や症状にあわせて、遊び、レクリエーションに参加し、教育を受けることができます。

※子どもたちとそこご家族のプライバシー(知られたくないこと)は、いつでも守られます。

※子どもたちとそこご家族は、希望すればセカンドオピニオン(別の医師の意見)を求めることができます。

※子どもたちとそこご家族(親権者または後見人等の法定代理人)は、子どもの診療録(カルテ)の開示(内容を見ること)を求めることができます。

目次

CONTENTS

病院長ごあいさつ 2

1. 沿革 3
History

2. 歴代病院長 9
Chronological List of Director Generals

3. 組織図 10
Organization Chart

4. 職員 12
Staff

5. 病床数 14
Beds

6. 患者数 15
Number of Patients

7. 医療機関の指定承認状況 17
Legal Authorization of Medical Services

8. 医療行為統計 23
Clinical Activities

9. 土地及び建物 25
Land and Buildings

10. 各階案内図 26
Guide of Floors

11. 建物配置図 28
Campus Map

病院長ごあいさつ



よしぎ ともかず
病院長 吉崎 智一

今年は昭和でいえば100年目に当たる節目の年ですが、本院は文久2年(1862年)開設の加賀藩彦三種痘所がルーツです。遡ること163年、多くの歴史的荒波を乗り越えて、医療の提供はもとより、医学の発展、医療人の育成に努めてきました。加速する少子高齢化が現在から未来の日本社会のキーワードとなった今日、大学病院を取り巻く環境は非常に厳しいものです。しかし、嘆いたり、憂いたりするのは私たちの仕事ではありません。私たちの仕事は、どのような環境下であれ、安全で高度な医療を患者さんにお届けすることで、社会に貢献することです。

令和6年能登半島地震では急性期医療対応を行いました。現在、地震に対する医療支援は中長期的なものに移行しており、本院も、金沢大学能登里山里海未来創造センターと密に連携し、復興に向けたサポートを継続しています。また近い将来、災害医療において必要とされる、より効果的な医療支援システムの開発も見据えて対応していきます。

昨年3月、本院に第2中央診療棟が完成しました。最新設備を備えた手術室を設置し、外来化学療法センターが拡大され、診療機能を強化しました。特に手術室は、術中にMRI撮影や高解像度血管造影を行うことで手術精度を大幅に向上させるハイブリッド手術室、最新の高精度ロボットを備えた手術室、コロナの教訓からさまざまな感染症患者に対応できる手術室を備えることができました。これにより、高度な医療を安全、安心に社会に届けるという特定機能病院としての役割をより発揮していきます。

昨年4月には、患者さんに寄り添う身近な部署として、患者サポートセンターを設置しました。多職種が連携し、入院前から退院後まで、患者さんへの切れ目のないサポートを行っています。これまで以上に患者さんのお役に立てるよう、さらなる充実を図っていききたいと思います。

大学附属病院として、日進月歩の科学技術に注視しながら、問題点は何か、なぜ解決できないのか、何があれば解決できるのか考え続けていきたいと思っています。本院に来院される方々はもとより、地域のみなさまから信頼され、本院に関わるすべての方から愛される金沢大学病院であり続けられるように精一杯頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

1. 沿革 History

文久	2(1862)年 3月 Mar.1862	加賀藩が金沢彦三八番丁に種痘所(反求舎)を開設 The University Hospital has its roots in the SHUTOJO(Vaccination Center), which was established by the government of the feudal fief of Kaga
元治	元(1864)年10月	種痘所は南町心学所に移転し、金沢藩種痘所となる。
慶応	3(1867)年10月	卯辰山に養生所(病院部門)を開設し、医学館・薬圃を附属する。
明治	3(1870)年 2月	大手町に金沢医学館と附属病院を新設
	12月	養生所を金沢医学館に併合し、附属病院が一般患者の診療開始
	4(1871)年 7月	廃藩置県により金沢医学館が金沢県医学館に改称
	5(1872)年 4月	学制改革により金沢県医学館が閉鎖
	8(1875)年 8月	金沢県医学館が県立に移管され、石川県病院と改称し発足
	9(1876)年 8月	石川県病院の医育部門が分離し、石川県医学所となる。
	10(1877)年 2月	石川県病院が石川県金沢病院に、石川県医学所が石川県金沢医学所に改称
	12(1879)年 6月	石川県金沢医学所の隣接地殿町に石川県金沢病院を新築移転
	11月	石川県金沢医学所が石川県金沢医学校に改称
	17(1884)年 3月	石川県金沢医学校が石川県甲種医学校に昇格
	20(1887)年 8月	第四高等中学校に医学部設置
	21(1888)年 3月	石川県甲種医学校廃止
	27(1894)年 7月	高等学校令の公布により第四高等中学校が第四高等学校となる。
	34(1901)年 4月	第四高等学校の医学部が分離し、金沢医学専門学校となる。
	6月	石川県金沢病院に看護婦養成施設設置
	38(1905)年 8月	現在地の小立野台に石川県金沢病院が新築移転
	45(1912)年 7月	金沢医学専門学校が石川県金沢病院の隣接地に新築移転
大正	11(1922)年 4月	文部省直轄学校官制の改正により石川県金沢病院が官立に移管され、金沢医学専門学校附属医院となる。
	6月	金沢医学専門学校附属医院に看護婦養成科設置
	12(1923)年 4月 Apr.1923	官立医科大学官制の改正により金沢医科大学が設置され、金沢医学専門学校附属医院は金沢医科大学附属医院となる。 Renamed to Hospital attached to Kanazawa Medical College
昭和	4(1929)年 3月	看護婦養成科を金沢医科大学附属医院看護婦養成所に改組
	4月	金沢医科大学附属医院助産婦養成所設置



明治36年(1903年)金沢病院の正面

昭和 20(1945)年 4月 看護婦養成所が金沢医科大学附属医院厚生女学部に改称

24(1949)年 5月 学制改革（国立学校設置法公布）により金沢大学が設置され、金沢医科大学附属医院が
Apr.1949
金沢大学医学部附属病院となる。
（ 第一内科・第二内科・精神神経科・小児科・理学的診療科・皮膚泌尿器科・第一外科・
第二外科・眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科・歯科（院内設置）
Renamed to University Hospital attached to School of Medicine,Kanazawa University.

7月 理学的診療科を放射線科と改称

25(1950)年 5月 総看護婦長制施行

12月 甲種看護学校の承認に伴い、金沢大学看護学校設置

26(1951)年 3月 厚生女学部及び助産婦養成所廃止

28(1953)年 4月 整形外科設置

29(1954)年 1月 附属病院の総合改築計画による工事開始

30(1955)年 9月 皮膚泌尿器科を皮膚科と泌尿器科（院内設置）に分離

31(1956)年 4月 金沢大学医学部附属エックス線技師学校設置

33(1958)年 4月 金沢大学医学部附属助産婦学校設置

34(1959)年 4月 歯科設置

7月 検査部設置（院内設置） 放射線部設置（院内設置）

35(1960)年 4月 金沢大学看護学校を金沢大学医学部附属看護学校と改称
泌尿器科設置 検査部設置 手術部設置（院内設置）

10月 物療部設置（院内設置）

36(1961)年 4月 事務部門の部制施行 手術部設置

8月 アイソトープ隔離病棟設置

10月 材料部設置（院内設置）

12月 産婦人科を産科婦人科と改称

37(1962)年 4月 薬局を薬剤部に改組

39(1964)年 3月 麻酔部設置（院内設置） アイソトープ部設置（院内設置）

5月 脳神経外科設置（院内設置）

40(1965)年 4月 金沢大学医学部附属衛生検査技師学校設置

41(1966)年 3月 精神神経科を神経科精神科と改称

4月 麻酔科設置 脳神経外科設置 分娩部設置（院内設置）

42(1968)年 6月 放射線部設置



昭和26年(1951年)当時の施設全景

昭和 43(1968)年 1月 輸血部設置（院内設置）

4月 第三内科設置 透析センター設置（院内設置） 電子顕微鏡センター設置（院内設置）

9月 核医学診療科設置（院内設置）

44(1969)年 4月 金沢大学医学部附属エックス線技師学校を金沢大学医学部附属診療放射線技師学校に改組

45(1970)年 4月 理学療法室（物療部）設置

47(1972)年 3月 附属病院の総合改築計画による工事完了

4月 核医学診療科設置

48(1973)年 3月 金沢大学医療技術短期大学の設置に伴い、衛生検査技師学校廃止

49(1974)年 3月 同じく看護学校及び診療放射線技師学校廃止

4月 材料部設置

50(1975)年10月 歯科を歯科口腔外科と改称 輸血部設置

51(1976)年 4月 事務部門の三課制施行

52(1977)年 4月 金沢大学医療技術短期大学部専攻科の設置に伴い、助産婦学校廃止

54(1979)年 4月 分娩部設置

55(1980)年 2月 附属病院旧館改修工事完了 第6病棟と名称変更

4月 物療部を理学療法部と改称 作業療法部設置（院内設置）

56(1981)年 4月 神経内科設置

58(1983)年 4月 救急部設置

59(1984)年 3月 外来診療棟増築工事完了

4月 高密度無菌治療部設置

6月 内視鏡部設置（院内設置）

12月 電子計算機による医事業務開始

60(1985)年 4月 集中治療部設置

61(1986)年 4月 医療情報部設置（院内設置）

62(1987)年 3月 MRI装置棟増築工事完了

5月 病理部設置

平成 2(1990)年 6月 血液浄化療法部設置（透析センター廃止）
麻酔科を麻酔科蘇生科と改称

4(1992)年 4月 医療情報部設置

7(1995)年10月 総合診療部設置（院内設置）

平成	8(1996)年	5月	光学医療診療部設置（内視鏡部廃止）
	9(1997)年	4月	総合診療部設置 院内学級室設置
		8月	冠動脈疾患治療部設置（院内設置）
11(1999)年	4月		周産母子センター設置（分娩部廃止）
		5月	臨床試験管理センター設置（院内設置）
13(2001)年	4月		がん研究所附属病院と統合（医療法上は 10 月） 第一内科・第二内科・第三内科・がん研究所附属病院内科を内科に改組 第一外科・第二外科・がん研究所附属病院外科を外科に改組 The University Hospital combined with the Hospital of the Cancer Research Institute.
		9月	新病棟に移転 The New Ward of University Hospital opened.
		10月	卒後臨床研修センター設置（院内設置） Graduate Medical Education Center inaugurated.
14(2002)年	4月		医療安全管理部設置（院内設置） Division of Medical Safety inaugurated.
15(2003)年	4月		リハビリテーション部設置（理学療法部、作業療法部廃止） Section of Rehabilitation inaugurated.
			臨床試験管理センター設置 Center for Clinical Research Management inaugurated.
			地域医療連携室設置（院内設置） Care Coordination Office inaugurated.
16(2004)年	8月		総合診療内科設置 General Internal Medicine inaugurated.
		9月	感染対策室設置 Infection Control Unit inaugurated.
			肝臓センター、北陸ハートセンター及び炎症性腸疾患センター設置 Liver Center, Hokuriku Heart Center and IBD Center inaugurated.
		12月	新中央診療棟工事完了 New Central Consultations Building of University Hospital completed.
17(2005)年	4月		経営企画部及び栄養管理部設置 Department of Corporate Planning and Department of Nutrition Management inaugurated.
		7月	（財）日本医療機能評価機構による認定（Ver.4.0） University Hospital accredited by Japan Council for Quality Health Care.
		9月	新中央診療棟に移転 New Central Consultations Building of University Hospital inaugurated.
18(2006)年	4月		ME 機器管理センター設置 Medical Engineering Center inaugurated.
		5月	外来化学療法室設置 Outpatient Chemotherapy Unit inaugurated.
		6月	外科部門の再編により臓器別診療体制へ全面移行 Department of Surgery reorganized to be organ-specific.
			乳腺科及び脊椎・脊髄外科設置 Breast Oncology and Spine and Spinal Cord Surgery inaugurated.
		8月	がん高度先進治療センター設置 Cancer Center inaugurated.
		10月	入院センター設置 Inpatient Center inaugurated.
19(2007)年	1月		都道府県がん診療連携拠点病院に指定 University Hospital was designated as a Regional Cancer Hospital.
		6月	放射線治療科設置 Radiation Therapy inaugurated.



平成13年（2001年）新病棟

平成	20(2008)年	4月	金沢大学再編により金沢大学医学部附属病院を金沢大学附属病院と改称
		Apr.2008	
			肝疾患診療連携拠点病院に指定 University Hospital was designated as a Regional Hospital for liver disease.
			子どものこころの診療科設置 Child and Adolescent Psychiatry inaugurated.
			耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科と改称 Otorhinolaryngology has changed to Otorhinolaryngology & Head and Neck Surgery.
		12月	新外来診療棟工事完了 New Outpatient and Consultations Building of University Hospital completed.
21(2009)年	5月		入院センターを入退院センターと改称 Inpatient Center has changed to Admission and Discharge Center.
		May.2009	
			救命センター設置 Emergency Medical Center inaugurated.
			新外来診療棟に移転 New Outpatient and Consultations Building of University Hospital inaugurated.
22(2010)年	6月		（財）日本医療機能評価機構による認定（Ver.6.0） University Hospital accredited by Japan Council for Quality Health Care.
		Jun.2010	
			疾病予防センター設置 Disease Prevention Center inaugurated.
24(2012)年	7月		地域医療教育センター設置 Center for Education in Community Medicine inaugurated.
		Jul.2012	
25(2013)年	2月		先端医療開発センター設置（臨床試験管理センター廃止） Innovative Clinical Research Center inaugurated.
		Feb.2013	
		4月	金大病院 CPD センター設置 Kanazawa Univ.Hosp. CPD Center inaugurated.
		Apr.2013	
		6月	感染対策室を感染制御部に改組 Infection Control Unit was reorganized into Department of Infection Control and Prevention.
		Jun.2013	
26(2014)年	5月		病理診断科設置 Diagnostic Pathology inaugurated.
		May.2014	
		10月	緩和ケアセンター設置 Palliative Care Center inaugurated.
		Oct.2014	
		11月	臨床開発部設置 Department of Clinical Development inaugurated.
		Nov.2014	
27(2015)年	1月		漢方医学科設置 Japanese-Traditional (kampo) Medicine inaugurated.
		Jan.2015	
		4月	救急科設置 Emergency and Critical Care Medicine inaugurated.
		Apr.2015	
		7月	リハビリテーション科設置 Physical and Rehabilitation Medicine inaugurated.
		Jul.2015	
28(2016)年	4月		がん高度先進治療センターをがんセンターと改称
		Apr.2016	
			総合診療内科を総合診療科と改称 General Internal Medicine has changed to General Medicine.
			卒後臨床研修センターを研修医・専門医総合教育センターと改称 Graduate Medical Education Center has changed to Basic and Advanced Residency Training Center.
		6月	附属病院環境整備事業完了 Redevelopment of University Hospital completed.
		Jun.2016	
		9月	（公財）日本医療機能評価機構による認定（3rdG:Ver.1.1） University Hospital accredited by Japan Council for Quality Health Care.
		Sep.2016	
29(2017)年	4月		形成外科設置 Plastic and Reconstructive Surgery inaugurated.
		Apr.2017	
		7月	造血細胞移植センター設置 Hematopoietic Cell Transplantation Center inaugurated.
		Jul.2017	
30(2018)年	1月		遺伝診療部設置 Division of Clinical Genetics inaugurated.
		Jan.2018	



平成28年（2016年）環境整備事業完了

平成 31(2019)年 4月	神経内科を脳神経内科と改称	
		Apr.2019
	北陸ハートセンターをハートセンターと改称	
	Hokuriku Heart Center has changed to Heart Center.	
	外来化学療法室を外来化学療法センターと改称	
	Outpatient Chemotherapy Unit has changed to Outpatient Chemotherapy Center.	
令和 元(2019)年 5月	ヘリポート設置	
	Heliport completed.	
	糖尿病センター、内分泌センター設置	
	Diabetes Center and Endocrine Center inaugurated.	
2(2020)年 1月	がんゲノム医療センター設置	
	Cancer Genomic Medicine Center inaugurated.	
	4月	
	乳腺科を乳腺外科と改称	
	Breast Oncology has changed to Breast Surgery.	
	小児外科、乳腺センター設置	
	Pediatric Surgery and Breast Center inaugurated.	
2(2020)年 11月	遺伝医療支援センター設置	
	Support Center for Genetic Medicine inaugurated.	
3(2021)年 4月	臓器移植センター設置	
	Organ Transplant Center inaugurated.	
	8月	
	多用途型トリアージ施設工事完了	
	Multipurpose Triage Center completed.	
	10月	
	造血細胞移植センターを造血・免疫細胞療法センターと改称	
	Hematopoietic Cell Transplantation Center has changed Transplantation and Cellular Therapy Center.	
	(公財) 日本医療機能評価機構による認定 (3rdG:Ver.2.0)	
	University Hospital accredited by Japan Council for Quality Health Care.	
4(2022)年 4月	胃腸外科を消化管外科に改称 (院内標榜)	
	Gastroenterologic Surgery has changed Gastrointestinal Surgery.	
	9月	
	プレコンセプションケアセンター設置	
	Preconception care Center inaugurated.	
	10月	
	摂食障害支援センター設置	
	Eating disorder treatmeut support Center inaugurated.	
	12月	
	炎症性腸疾患センターを小児・成人炎症性腸疾患センターと改称	
	IBD Center has changed to IBD Center for Adults and Children.	
5(2023)年 4月	脳卒中センター設置	
	Stroke Center inaugurated.	
	9月	
	腎臓内科とリウマチ・膠原病内科を腎臓・リウマチ膠原病内科に改称	
	Nephrology and Rheumatology has changed to Department of Nephrology and Rheumatology.	
	腫瘍内科設置	
	Department of Medical Oncology inaugurated.	
	光学医療診療部を内視鏡センターに改称	
	Department of Endoscopy has changed to Endoscopy Center.	
	脳卒中・心臓病等総合支援センター設置	
	Stroke and Cardiovascular Diseases Support Center inaugurated.	
	12月	
	第2中央診療棟工事完了	
	Central Consultation Building(2) completed.	
6(2024)年 2月	特定行為研修を行う研修機関に指定	
	University Hospital was designated as a training organization for Nurses Pertaining to Specified Medical Acts	
	4月	
	患者サポートセンター設置 (地域医療連携室廃止)	
	Patient Support Center inaugurated.	
	10月	
	感染症科設置	
	Infectious Diseases inaugurated.	
7(2025)年 4月	革新的膵がん医療研究開発センター設置	
	Innovative Research and Development Center for Pancreatic Cancer inaugurated.	
	公認心理師実習支援センター設置	
	Training Support Center for Certified Public Psychologists inaugurated.	
	国際臨床研修センター設置	
	International Clinical Training Support Center inaugurated.	



ヘリポート

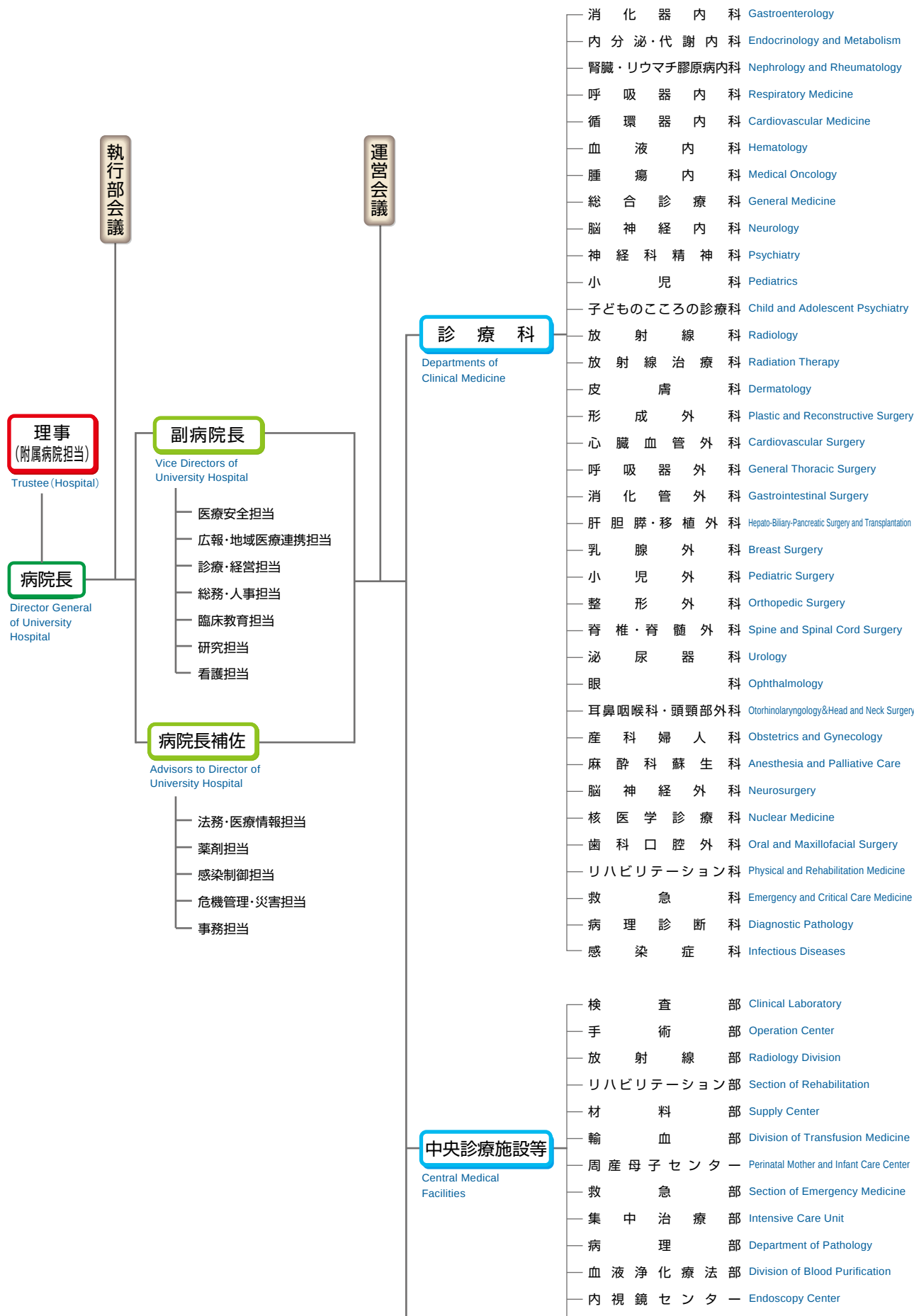


2. 歴代病院長 *Chronological List of Director Generals*

氏 名	任 期
大 田 美濃里	明治 9. 8 ～ 13. 9
田 中 信 吾	13.10 ～ 17.10
中 浜 東一郎	17.11 ～ 18. 9
木 村 孝 蔵	18.10 ～ 25.10
小 林 広	25.11 ～ 27. 8
高 安 右 人	27. 9 ～ 32. 6
山 崎 幹	32. 7 ～ 35. 1
佐々木 達	35. 2 ～ 36. 4
高 安 右 人	36. 5 ～ 42. 3
山 崎 幹	42. 4 ～ 大正 6. 3
高 安 右 人	大正 6. 4 ～ 10. 3
下 平 用 彩	10. 4 ～ 13. 2
土 肥 章 司	13. 3 ～ 14. 1
久 慈 真太郎	14. 2 ～ 昭和 2. 3
山 田 詩 郎	昭和 2. 4 ～ 4. 3
大 里 俊 吾	4. 4 ～ 5. 4
泉 仙 助	5. 5 ～ 7. 4
早 尾 帙 雄	7. 5 ～ 9. 4
石 川 昇	9. 5 ～ 11. 4
中 島 実	11. 5 ～ 13. 4
笠 森 周 護	13. 5 ～ 15. 4
熊埜御堂 進	15. 5 ～ 17. 4
松 田 竜 一	17. 5 ～ 19. 4
谷 野 富有夫	19. 5 ～ 21. 4
並 木 重 郎	21. 5 ～ 23. 4
日 置 陸奥夫	23. 5 ～ 25. 5
秋 元 波留夫	25. 5 ～ 26. 3
泉 仙 助	26. 3 ～ 28. 4
久 留 勝	28. 4 ～ 28.12

氏 名	任 期
倉 知 与 志	29. 1 ～ 33. 3
平 松 博	33. 4 ～ 35. 3
赤 須 文 男	35. 4 ～ 37. 3
高 瀬 武 平	37. 4 ～ 41. 3
卜 部 美代志	41. 4 ～ 43. 3
村 上 元 孝	43. 4 ～ 47. 3
黒 田 恭 一	47. 4 ～ 49. 3
山 本 信二郎	49. 4 ～ 51. 3
福 代 良 一	51. 4 ～ 53. 3
服 部 絢 一	53. 4 ～ 55. 3
米 村 大 蔵	55. 4 ～ 57. 3
野 村 進	57. 4 ～ 59. 3
竹 田 亮 祐	59. 4 ～ 61. 3
服 部 信	61. 4 ～ 63. 3
梅 田 良 三	63. 4 ～ 平成2. 3
山 口 成 良	平成 2. 4 ～ 4. 3
廣 根 孝 衛	4. 4 ～ 6. 3
宮 崎 逸 夫	6. 4 ～ 8. 3
高 島 力	8. 4 ～ 10. 3
渡 邊 洋 宇	10. 4 ～ 12. 3
河 崎 一 夫	12. 4 ～ 14. 3
小 林 健 一	14. 4 ～ 14.11
三 輪 晃 一	14.11 ～ 14.12
(事務取扱)	
利 波 紀 久	14.12 ～ 16. 3
小 泉 晶 一	16. 4 ～ 18. 3
富 田 勝 郎	18. 4 ～ 26. 3
並 木 幹 夫	26. 4 ～ 28. 3
蒲 田 敏 文	28. 4 ～ 令和6. 3
吉 崎 智 一	令和 6. 4 ～ 現在

3. 組織図 Organization Chart



- 総合診療部 (Department of General Medicine)
- アイソトープ部 (Division of Radioisotope)
- 麻酔部 (Section of Anesthesia)
- 冠動脈疾患治療部 (Coronary Care Unit)
- 遺伝診療部 (Division of Clinical Genetics)
- 研修医・専門医総合教育センター (Basic and Advanced Residency Training Center)
- 医療安全管理部 (Division of Medical Safety)
- 患者サポートセンター (Patient Support Center)
- 感染制御部 (Department of Infection Control and Prevention)
- 栄養管理部 (Department of Nutrition Management)
- ME機器管理センター (Medical Engineering Center)
- 肝臓センター (Liver Center)
- ハートセンター (Heart Center)
- 小児・成人炎症性腸疾患センター (IBD Center for Adults and Children)
- 外来化学療法センター (Outpatient Chemotherapy Center)
- がんセンター (Cancer Center)
- 疾病予防センター (Disease Prevention Center)
- 先端医療開発センター (Innovative Clinical Research Center)
- 金大病院CPDセンター (Kanazawa Univ. Hosp. CPD Center)
- 緩和ケアセンター (Palliative Care Center)
- 造血・免疫細胞療法センター (Transplantation and Cellular Therapy Center)
- 糖尿病センター (Diabetes Center)
- 内分泌センター (Endocrine Center)
- がんゲノム医療センター (Cancer Genomic Medicine Center)
- 乳腺センター (Breast Center)
- 遺伝医療支援センター (Support Center for Genetic Medicine)
- 臓器移植センター (Organ Transplant Center)
- プレコンセプションケアセンター (Center for Preconception Care)
- 摂食障害支援センター (Eating Disorder Treatment Support Center)
- 脳卒中センター (Stroke Center)
- 脳卒中・心臓病等総合支援センター (Stroke and Cardiovascular Diseases Support Center)
- 革新的がん医療研究開発センター (Innovative Research and Development Center for Pancreatic Cancer)
- 公認心理師実習支援センター (Training Support Center for Certified Public Psychologists)
- 国際臨床研修センター (International Clinical Training Support Center)



- 総務課 (General Affairs Division)
- 経営管理課 (Hospital Management Division)
- 医事課 (Hospital Affairs Division)

A. 職員 Staff

役職員

令和7年6月1日現在

病院長	吉崎 智一 Yoshizaki Tomokazu
副病院長(医療安全担当)	山崎 宏人 Yamazaki Hirohito
副病院長(広報・地域医療連携担当)	山下 太郎 Yamashita Taro
副病院長(診療・経営担当)	谷口 巧 Taniguchi Takumi
副病院長(総務・人事担当)	稲木 紀幸 Inaki Noriyuki
副病院長(臨床教育担当)	岡島 正樹 Okajima Masaki
副病院長(研究担当)	中田 光俊 Nakada Mitsutoshi
副病院長(看護担当)	辻 千芽 Tsuji Chika

診療科

消化器内科長	教 授 山下 太郎 Yamashita Taro
内分泌・代謝内科長	教 授 篁 俊成 Takamura Toshinari
腎臓・リウマチ膠原病内科長	教 授 岩田 恭宜 Iwata Yasunori
呼吸器内科長	教 授 矢野 聖二 Yano Seiji
循環器内科長	教 授 高村 雅之 Takamura Masayuki
血液内科長	教 授 宮本 敏浩 Miyamoto Toshihiro
腫瘍内科長	教 授 谷口 博昭 Taniguchi Hiroaki
総合診療科長	特任教授 野村 英樹 Nomura Hideki
脳神経内科長	教 授 小野賢二郎 Ono Kenjiro
神経科精神科長	教 授 菊知 充 Kikuchi Mitsuru
小児科長	教 授 和田 泰三 Wada Taizo
子どものこころの診療科長	教 授 菊知 充 Kikuchi Mitsuru
放射線科長	教 授 小林 聡 Kobayashi Satoshi
放射線治療科長	病院臨床教授 高松 繁行 Takamatsu Shigeyuki
皮膚科長	教 授 松下 貴史 Matsushita Takashi
形成外科長	病院臨床教授 小室 明人 Komuro Akito
心臓血管外科長	病院臨床教授 飯野 賢治 Iino Kenji
呼吸器外科長	教 授 松本 勲 Matsumoto Isao

病院長補佐(法務・医療情報担当)	長瀬 啓介 Nagase Keisuke
病院長補佐(薬剤担当)	崔 吉道 Sai Yoshimichi
病院長補佐(感染制御担当)	金森 肇 Kanamori Hajime
病院長補佐(危機管理・災害担当)	高村 雅之 Takamura Masayuki
病院長補佐(事務担当)	元谷内洋志 Motoyachi Hiroshi

消化管外科長	教 授 稲木 紀幸 Inaki Noriyuki
肝胆脾・移植外科長	教 授 八木真太郎 Yagi Shintaro
乳腺外科長	病院臨床教授 寺川 裕史 Terakawa Hirofumi
小児外科長	特任助教 酒井 清祥 Sakai Seisho
整形外科長	教 授 出村 諭 Demura Satoru
脊椎・脊髄外科長	教 授 出村 諭 Demura Satoru
泌尿器科長	教 授 溝上 敦 Mizokami Atsushi
眼科長	教 授 東出 朋巳 Higashide Tomomi
耳鼻咽喉科・頭頸部外科長	病院臨床教授 杉本 寿史 Sugimoto Hisashi
産科婦人科長	教 授 安彦 郁 Abiko Kaoru
麻酔科蘇生科長	教 授 谷口 巧 Taniguchi Takumi
脳神経外科長	教 授 中田 光俊 Nakada Mitsutoshi
核医学診療科長	教 授 絹谷 清剛 Kinuya Seigo
歯科口腔外科長	教 授 川尻 秀一 Kawashiri Shuichi
リハビリテーション科長	病院臨床教授 八幡徹太郎 Yahata Tetsutaro
救急科長	教 授 岡島 正樹 Okajima Masaki
病理診断科長	病院臨床教授 池田 博子 Ikeda Hiroko
感染症科長	教 授 金森 肇 Kanamori Hajime

中央診療施設

検査部長	教 授 金森 肇 Kanamori Hajime
手術部長	教 授 八木真太郎 Yagi Shintaro
放射線部長	教 授 小林 聡 Kobayashi Satoshi
リハビリテーション部長	病院臨床教授 八幡徹太郎 Yahata Tetsutaro
材料部長	教 授 松本 勲 Matsumoto Isao
輸血部長	教 授 宮本 敏浩 Miyamoto Toshihiro
周産母子センター長	教 授 安彦 郁 Abiko Kaoru
救急部長	教 授 岡島 正樹 Okajima Masaki
集中治療部長	教 授 谷口 巧 Taniguchi Takumi
病理部長	病院臨床教授 池田 博子 Ikeda Hiroko
血液浄化療法部長	病院臨床教授 坂井 宣彦 Sakai Norihiko
内視鏡センター長	病院臨床教授 鷹取 元 Takatori Hajime
総合診療部長	特任教授 野村 英樹 Nomura Hideki
アイソトープ部長	教 授 絹谷 清剛 Kinuya Seigo
麻酔部長	教 授 谷口 巧 Taniguchi Takumi
冠動脈疾患治療部長	病院臨床教授 薄井莊一郎 Usui Soichiro
遺伝診療部長	特任教授 渡邊 淳 Watanabe Atsushi
研修医・専門医総合教育センター長	教 授 岡島 正樹 Okajima Masaki
医療安全管理部長	特任教授 山崎 宏人 Yamazaki Hirohito
患者サポートセンター長	教 授 山下 太郎 Yamashita Taro
感染制御部長	教 授 金森 肇 Kanamori Hajime
栄養管理部長	病院臨床教授 森山 秀樹 Moriyama Hideki
ME 機器管理センター長	教 授 谷口 巧 Taniguchi Takumi

薬剤部

薬剤部長	教 授 崔 吉道 Sai Yoshimichi
------	----------------------------

看護部

看護部長	辻 千芽 Tsuji Chika
------	---------------------

病院部

病院部長	元谷内洋志 Motoyachi Hiroshi
総務課長	西尾都代子 Nishio Toyoko

職員数

単位:人

区 分	医 師	薬剤師	医療技術職員	看護職員	事務系職員	その他	合 計
注1 常 勤 職 員	注2 (67) 186	56	165	922	73	16	1,418
非常勤職員	290	1	22	50	63	14	440
合 計	476	57	187	972	136	30	1,858

育休・休職等は除く 注1:特任教員を含む 注2:()は病院兼務職員で外数 注3:医員等及び医員(研修医) 注4:看護助手を含む

肝臓センター長	教 授 山下 太郎 Yamashita Taro
ハートセンター長	教 授 高村 雅之 Takamura Masayuki
小児・成人炎症性腸疾患センター長	助 教 林 智之 Hayashi Tomoyuki
外来化学療法センター長	病院臨床教授 大坪公士郎 Ohtsubo Koushiro
がんセンター長	教 授 谷口 博昭 Taniguchi Hiroaki
疾病予防センター長	教 授 山下 太郎 Yamashita Taro
先端医療開発センター長	特任教授 水腰英四郎 Mizukoshi Eishiro
金大病院CPDセンター長	教 授 稲木 紀幸 Inaki Noriyuki
緩和ケアセンター長	病院臨床教授 山田 圭輔 Yamada Keisuke
造血・免疫細胞療法センター長	教 授 宮本 敏浩 Miyamoto Toshihiro
糖尿病センター長	教 授 篁 俊成 Takamura Toshinari
内分泌センター長	教 授 篁 俊成 Takamura Toshinari
がんゲノム医療センター長	教 授 谷口 博昭 Taniguchi Hiroaki
乳腺センター長	教 授 川島 博子 Kawashima Hiroko
遺伝医療支援センター長	特任教授 渡邊 淳 Watanabe Atsushi
臓器移植センター長	教 授 八木真太郎 Yagi Shintaro
プレコンセプションケアセンター長	教 授 安彦 郁 Abiko Kaoru
摂食障害支援センター長	講 師 佐野 滋彦 Sano Masuhiko
脳卒中センター長	教 授 中田 光俊 Nakada Mitsutoshi
脳卒中・心臓病等総合支援センター長	教 授 高村 雅之 Takamura Masayuki
革新的脾がん医療研究開発センター長	教 授 八木真太郎 Yagi Shintaro
公認心理師実習支援センター長	教 授 荒木友希子 Araki Yukiko
国際臨床研修センター長	教 授 吉崎 智一 Yoshizaki Tomokazu

経営企画部

経営企画部長	教 授 長瀬 啓介 Nagase Keisuke
--------	-----------------------------

臨床開発部

臨床開発部長	教 授 吉崎 智一 Yoshizaki Tomokazu
--------	---------------------------------

経営管理課長	畠中 丈志 Hatanaka Takeshi
医事課長	山田 浩美 Yamada Hiromi

5. 病床数 *Beds*

令和7年6月1日現在

区 分	実在 病床数(床)	等級別内訳								備 考
		特 別 室								
		普通室等	重症個室	特別室S	特別室A	特別室B	特別室C	特別室D	特別室E	
消化器内科	50	155	16			16	19	1		無菌室19
内分泌・代謝内科	16									
腎臓・リウマチ膠原病内科	28									
呼吸器内科	31									
循環器内科	42									
血液内科	25									
腫瘍内科	15									
脳神経内科	20	12	5				3			
神経科精神科	38	30					2		6	精神病床
小児科	25	23					2			無菌室11
皮膚科	25	19	1			1	3	1		
形成外科	5	3				1	1			
心臓血管外科	34	44	6			5	8			
呼吸器外科	24									
小児外科	5									
消化管外科	34	55	5			3	6			
肝胆膵・移植外科	35									
乳腺外科	15	9	2			1	3			
整形外科	43	46	4			4	9			
脊椎・脊髄外科	20									
泌尿器科	40	30	2			2	6			
眼科	47	34	1			3	9			
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	36	23	1			3	6	3		
産科婦人科	35	29	1			3	2			
麻酔科蘇生科	1	1								
脳神経外科	36	26	6			1	3			
歯科口腔外科	7	4				1	2			
周産母子センター	11	4				0	6	1		
緩和ケア病床	3	0	1			1	1			
救急	2	1				1				
ICU	22	22								中央管理
NICU	6	6								中央管理
MFICU	3	3								中央管理
GCU	12	12								中央管理
無菌治療室	4	4								中央管理
RI病床	6	6								中央管理
共通病床	29	16		1	3		9			中央管理
合計	830	617	51	1	3	46	100	6	6	

※一般病床 792、精神病床 38

6. 患者数 *Number of Patients*

令和6年度

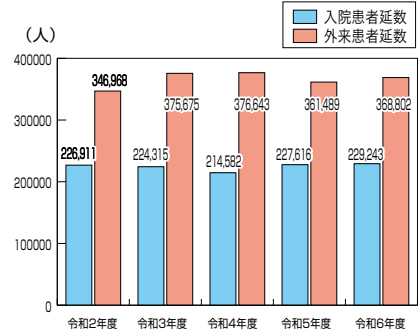
(1) 診療科別患者数

区 分	入 院			外 来	
	患者延数(人)	1日平均患者数(人)	平均在院日数(日)	患者延数(人)	1日平均患者数(人)
消化器内科	17,641	48.3	10.4	27,663	113.8
内分泌・代謝内科	3,758	10.3	10.2	24,920	102.6
腎臓・リウマチ膠原病内科	8,527	23.4	14.7	24,020	98.8
呼吸器内科	10,570	29.0	11.5	16,978	69.9
循環器内科	13,872	38.0	11.9	17,269	71.1
血液内科	11,613	31.8	23.9	10,539	43.4
腫瘍内科	3,311	9.1	9.8	3,984	16.4
総合診療科				1,161	4.8
脳神経内科	5,707	15.6	13.0	8,887	36.6
神経科精神科	9,139	25.0	33.1	6,348	26.1
小児科	10,181	27.9	13.8	14,495	59.7
子どものこころの診療科				2,465	10.1
放射線科				997	4.1
放射線治療科				12,273	50.5
皮膚科	8,236	22.6	16.7	22,517	92.7
形成外科	2,964	8.1	24.8	3,017	12.4
心臓血管外科	11,077	30.3	20.9	3,938	16.2
呼吸器外科	8,838	24.2	13.7	6,045	24.9
消化管外科	10,711	29.3	14.3	8,761	36.1
肝胆膵・移植外科	10,274	28.1	15.3	5,369	22.1
乳腺外科	3,651	10.0	7.3	10,961	45.1
小児外科	1,109	3.0	5.6	2,606	10.7
整形外科	13,541	37.1	14.5	19,525	80.3
脊椎・脊髄外科	5,298	14.5	21.7	5,503	22.6
泌尿器科	11,575	31.7	9.6	16,556	68.1
眼科	11,256	30.8	5.5	30,469	125.4
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	9,866	27.0	16.0	13,633	56.1
産科婦人科	11,052	30.3	8.3	14,303	58.9
麻酔科蘇生科	2	0.0	1.0	7,938	32.7
脳神経外科	11,159	30.6	16.7	7,029	28.9
核医学診療科	853	2.3	5.9	1,403	5.8
歯科口腔外科	2,814	7.7	9.1	14,935	61.5
救急科	648	1.8	5.0	1,616	6.7
感染症科				1	0.0
遺伝診療部				333	1.4
疾病予防センター				345	1.4
合計	229,243	628.1	12.9	368,802	1,517.7

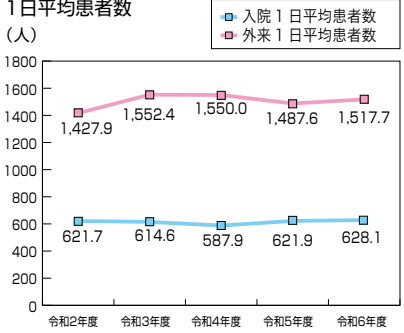
※ 外来診療日数は243日

(2) 過去5年間の推移

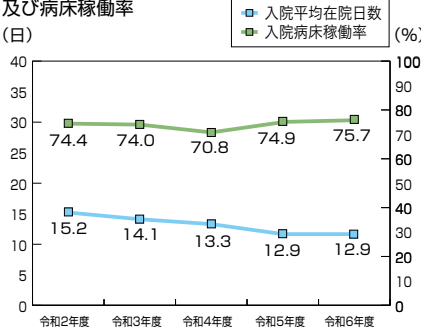
入院・外来患者延数



入院・外来
1日平均患者数



平均在院日数
及び病床稼働率



(3) 患者紹介率 (医療法上)

患 者 数				紹介率	逆紹介率
初診患者 (休日・夜間を除く)	紹介患者	救急自動車(初診)	逆紹介患者		
人 15,283	人 12,363	人 1,000	人 15,084	% 87.44	% 98.70

(4) 地域別患者数

地 域		入院患者数	割 合	外来患者数	割 合
石川 県	南加賀	人 40,720	% 17.8	人 45,431	% 12.3
	石川中央	140,745	61.4	266,328	72.2
	金沢市	99,789	43.5	198,946	53.9
	能登中部	14,467	6.3	17,840	4.8
	能登北部	9,858	4.3	10,236	2.8
富山県		17,192	7.5	22,775	6.2
福井県		3,092	1.3	3,155	0.9
その他県外		3,169	1.4	3,037	0.8
合 計		229,243		368,802	

石川県が設定する二次医療圏(入院医療を提供する区域)

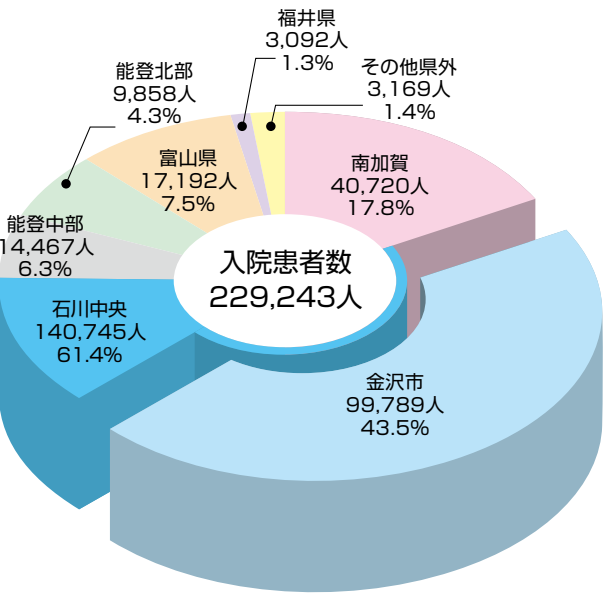
南 加 賀:小松市、加賀市、能美市、能美郡(川北町)

石川中央:金沢市、白山市、かほく市、野々市市、河北郡(津幡町、内灘町)

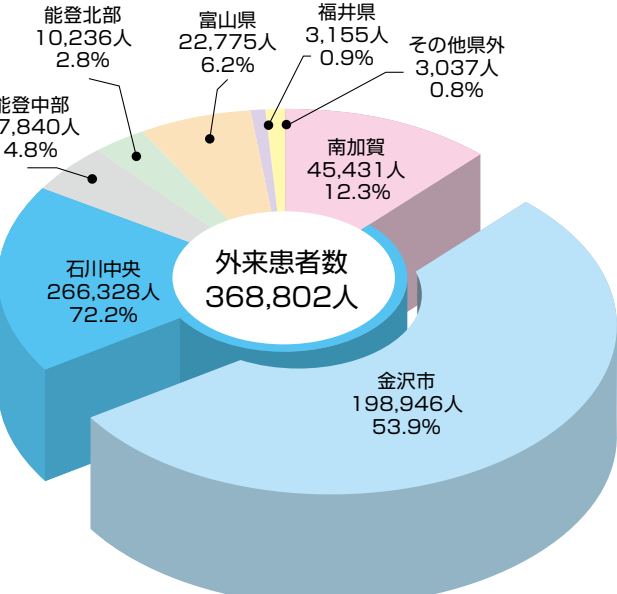
能登中部:七尾市、羽咋市、羽咋郡(志賀町、宝達志水町)、鹿島郡(中能登町)

能登北部:輪島市、珠洲市、鳳珠郡(穴水町、能登町)

令和 6 年度地域別患者数 (入院)



令和 6 年度地域別患者数 (外来)



%(/パーセント)は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計値が100%にならない場合があります。

7. 医療機関の指定承認状況 *Legal Authorization of Medical Services*

(1) 病院開設許可 (承認) 等

令和7年6月1日現在

医療法第7条1項による開設許可(承認)	大正12年 3月	特定機能病院の名称使用許可(承認)	平成6年12月1日
---------------------	----------	-------------------	-----------

(2) 法令による医療機関の指定・取扱

法令等の名称	指定等年月日	法令等の名称	指定等年月日
健康保険法による保険医療機関	平成 2年 3月 1日	原爆被爆者援護法による被爆者一般疾病医療	昭和35年10月21日
救急病院	昭和58年10月18日	原爆被爆者援護法による被爆者認定疾病医療	平成25年12月 4日
労働者災害補償保険法	昭和24年 4月 1日	母子保健法による養育医療	昭和39年 8月 1日
生活保護法	平成26年 7月 1日	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	平成 7年 7月 1日
戦傷病者特別援護法による更生医療	昭和30年10月13日	難病の患者に対する医療等に関する法律	平成26年12月 1日
感染症予防法(結核予防)	平成13年 3月13日	児童福祉による小児慢性特定疾病	平成27年 1月 1日
障害者自立支援法による指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)	平成18年 4月 1日		
障害者自立支援法による指定自立支援医療機関(精神通院医療)	平成18年 4月 1日		

(3) 基本診療料に係る施設基準

令和7年6月1日現在

区 分	算定開始年月日	届出内容
医療DX推進体制整備加算	R 6. 6. 1	紹介率 64.1% 手術件数 104
地域歯科診療支援病院歯科初診料	H30.10. 1	
歯科外来診療医療安全対策加算2	R 7. 6. 1	
歯科外来診療感染対策加算4	R 7. 6. 1	
歯科診療特別対応連携加算	R 4. 4. 1	
特定機能病院入院基本料	R 6.10. 1	一般 16棟 720床 7対1入院基本料 身体的拘束の最小化を行うにつき、十分な体制が整備されている
特定機能病院入院基本料	R 元. 7. 1	精神 1棟 38床 7対1入院基本料
救急医療管理加算	R 2. 4. 1	
超急性期脳卒中加算	R 6. 6. 1	
診療録管理体制加算2	R 2. 4. 1	
医師事務作業補助体制加算1	R 7. 6. 1	25対1補助体制加算 830床
急性期看護補助体制加算	R 5. 9. 1	夜間看護体制加算
急性期看護補助体制加算	R 5. 9. 1	看護補助体制充実加算 2
急性期看護補助体制加算	R 5. 9. 1	急性期看護補助体制加算 25対1(看護補助者5割未満)
急性期看護補助体制加算	R 5. 9. 1	夜間急性期看護補助体制加算 夜間100対1
看護職員夜間配置加算	R 4.10. 1	12対1 配置加算1
療養環境加算	H16. 8. 1	一般 病棟数16 病床数568 総床面積6520㎡ 1床当たり病床面積10.9㎡
療養環境加算	H16. 8. 1	精神 病棟数1 病床数30 総床面積291㎡ 1床当たり病床面積9.7㎡
重症者等療養環境特別加算	H23. 1. 1	個室病床数 51
無菌治療室管理加算1	H24. 4. 1	
無菌治療室管理加算2	H24. 4. 1	
放射線治療室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	R 4. 4. 1	
緩和ケア診療加算	H24. 7. 1	
精神科応急入院施設管理加算	H13.10. 1	
精神科入院時医学管理加算	H20. 2. 1	病棟数 1 病床数46
精神科身体合併症管理加算	H20. 4. 1	
精神科リエゾンチーム加算	H30. 5. 1	
摂食障害入院医療管理加算	R 元.12. 1	
栄養サポートチーム加算	H28. 7. 1	
医療安全対策加算1	H21. 2. 1	
感染対策向上加算1	R 6. 9. 1	指導強化加算
患者サポート体制充実加算	H24. 4. 1	
重症患者初期支援充実加算	R 4. 5. 1	
報告書管理体制加算	R 4. 4. 1	
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	H18. 6. 1	
ハイリスク妊娠管理加算	H20. 4. 1	
ハイリスク分娩管理加算	H22. 8. 1	
術後疼痛管理チーム加算	R 5. 3. 1	
後発医薬品使用体制加算1	R 7. 1. 1	
バイオ後続品使用体制加算	R 6. 6. 1	
病棟薬剤業務実施加算1	R 6. 6. 1	薬剤業務向上加算
病棟薬剤業務実施加算2	H29.12. 1	
データ提出加算	H24.10. 1	データ提出加算2 イ
入退院支援加算	R 6. 6. 1	
入退院支援加算	R 6. 6. 1	入退院支援加算1 入院時支援加算 地域連携診療計画加算
せん妄ハイリスク患者ケア加算	R 2.11. 1	
精神疾患診療体制加算	H28. 4. 1	
精神科急性期医師配置加算	R 2. 4. 1	加算2のイ 病棟数1
排尿自立支援加算	R 4. 4. 1	
地域医療体制確保加算	R 4.10. 1	
地域歯科診療支援病院入院加算	H22. 4. 1	
特定集中治療室管理料2	R 6.10. 1	病床数22 早期離床・リハビリテーション加算 早期栄養介入管理加算 算定上限日数に係る施設基準 広範囲熱傷特定集中治療を担当する常勤の医師が勤務している専任の小児科医が常時配置されている
新生児特定集中治療室管理料2	R 6.10. 1	
総合周産期特定集中治療室管理料	R 6.10. 1	総合周産期特定集中治療室管理料1
新生児治療回復室入院医療管理料	H22.10. 1	
小児入院医療管理料2	R 4. 4. 1	病床数29 保育士1名 無菌治療管理加算1 無菌治療管理加算2

(4) 特掲診療料に係る施設基準

区 分	算定開始年月日
外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	R 4. 4. 1
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	R 2. 4. 1
糖尿病合併症管理料	H20. 9. 1
がん性疼痛緩和指導管理料	H22. 4. 1
がん患者指導管理料イ	R 4. 10. 1
がん患者指導管理料ロ	H28. 10. 1
がん患者指導管理料ハ	H27. 4. 1
外来緩和ケア管理料	H24. 8. 1
移植後患者指導管理料（臓器移植後）	H31. 2. 1
移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）	H27. 3. 1
糖尿病透析予防指導管理料	H29. 8. 1
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	R 3. 6. 1
婦人科特定疾患治療管理料	R 2. 9. 1
腎代替療法指導管理料	R 2. 4. 1
一般不妊治療管理料	R 4. 10. 1
二次性骨折予防継続管理料1	R 4. 6. 1
二次性骨折予防継続管理料3	R 4. 6. 1
下肢創傷処置管理料	R 4. 9. 1
院内トリアージ実施料	H24. 4. 1
外来放射線照射診療料	H26. 1. 1
外来腫瘍化学療法診療料1	R 6. 10. 1
連携充実加算（外来腫瘍化学療法診療料）	R 4. 4. 1
外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	R 6. 6. 1
ニコチン依存症管理料	H29. 7. 1
がん治療連携計画策定料	H30. 5. 1
外来排尿自立指導料	R 4. 4. 1
肝炎インターフェロン治療計画料	H22. 4. 1
プログラム医療機器等指導管理料	R 6. 6. 1
薬剤管理指導料	H23. 4. 1
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	R 6. 6. 1
医療機器安全管理料1	H20. 4. 1
医療機器安全管理料2	H20. 4. 1
医療機器安全管理料（歯科）	H20. 4. 1

区 分	算定開始年月日
歯科治療時医療管理料	H19. 6. 1
救急搬送診療料の注4に規定する重症患者搬送加算	R 4. 4. 1
在宅腫瘍治療電療法指導管理料	H30. 5. 1
在宅経肛門的自己洗腸指導管理料	H31. 2. 1
持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定	H22. 4. 1
持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合）	R 4. 7. 1
遺伝学的検査の注1に規定する施設基準	H28. 10. 1
染色体検査の注2に規定する基準	R 4. 4. 1
骨髓微小残存病変量測定	R 元. 7. 1
BRCA1／2遺伝子検査	R 4. 4. 1
がんゲノムプロファイリング検査	R 4. 4. 1
先天性代謝異常症検査	R 4. 7. 1
抗アデノ随伴ウイルス9型（AAV9）抗体	R 4. 4. 1
抗HLA抗体（スクリーニング検査）及び抗HLA抗体（抗体特異性同定検査）	H31. 4. 1
HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	H22. 4. 1
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（SARS－CoV－2核酸検出を含まないもの）	R 6. 6. 1
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（髄液）	R 6. 6. 1
検体検査管理加算（Ⅳ）	H27. 4. 1
国際標準検査管理加算	H28. 4. 1
遺伝カウンセリング加算	H30. 2. 1
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	R 2. 4. 1
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	H20. 4. 1
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	H24. 4. 1
胎児心エコー法	H22. 4. 1
ヘッドアップティルト試験	H24. 4. 1
人工臓臓検査、人工臓臓療法	H20. 4. 1
長期継続頭蓋内脳波検査	H12. 4. 1
神経学的検査	H20. 7. 1
補聴器適合検査	R 元. 9. 1
黄斑局所網膜電図	R 2. 4. 1
全視野精密網膜電図	R 2. 4. 1
ロービジョン検査判断料	H27. 6. 1

区 分	算定開始年月日
小児食物アレルギー負荷検査	H18. 4. 1
内服・点滴誘発試験	H22. 4. 1
経頸静脈的肝生検	R 6. 6. 1
経気管支凍結生検法	R 5. 7. 1
口腔細菌定量検査	R 4. 4. 1
有義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査	R 元. 9. 1
有義歯咀嚼機能検査2の口及び咬合圧検査	R 元. 9. 1
画像診断管理加算4	R 5. 1. 1
遠隔画像診断	H23. 1. 1
CT撮影及びMRI撮影	H24. 4. 1
冠動脈CT撮影加算	H20. 4. 1
血流予備量比コンピュータ断層撮影	R 4. 6. 1
心臓MRI撮影加算	H20. 4. 1
乳房MRI撮影加算	H28. 4. 1
小児鎮静下MRI撮影加算	H30. 4. 1
頭部MRI撮影加算	H30. 9. 1
全身MRI撮影加算	R 2. 4. 1
肝エラストグラフィ加算	R 4. 4. 1
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	H22. 4. 1
外来化学療法加算1	H20. 4. 1
無菌製剤処理科	H20. 4. 1
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	H24. 4. 1
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	H24. 4. 1
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	H24. 4. 1
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	H24. 4. 1
がん患者リハビリテーション料	H23. 3. 1
歯科口腔リハビリテーション料2	H26. 4. 1
経頭蓋磁気刺激療法	R 7. 5. 1
通院・在宅精神療法の注8に規定する療養生活継続支援加算	R 4. 4. 1
通院・在宅精神療法の注11に規定する早期診療体制充実加算	R 6. 6. 1
救急患者精神科継続支援料	R 4. 10. 1
認知療法・認知行動療法1	R 5. 5. 1
精神科作業療法	H15. 6. 1

区 分	算定開始年月日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。）	H24. 4. 1
医療保護入院等診療料	H20. 9. 1
硬膜外自家血注入	R 7. 3. 1
エタノールの局所注入（甲状腺）	H16. 4. 1
人工腎臓	H30. 4. 1
導入期加算3及び腎代替療法実績加算	R 5. 3. 1
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	H30. 4. 1
難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	R 4. 4. 1
移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	R 4. 4. 1
ストーマ合併症加算	R 6. 6. 1
歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算	R 6. 6. 1
歯科技工士連携加算2	R 6. 6. 1
CAD／CAM冠及びCAD／CAMインレー	H26. 8. 1
歯科技工加算1及び2	H22. 4. 1
皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	H22. 4. 1
組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）	H26. 6. 1
四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	R 2. 4. 1
骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	R 6. 6. 1
骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）	H26. 1. 29
椎間板内酵素注入療法	R 2. 4. 1
腫瘍脊椎骨全摘術	H24. 4. 1
緊急穿頭血腫除去術	R 6. 6. 1
脳腫瘍覚醒下マッピング加算	H30. 2. 1
内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	R 4. 4. 1
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	H12. 4. 1
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	H12. 4. 1
角結膜悪性腫瘍切除術	R 4. 4. 1
角膜移植術（内皮移植加算）	R 2. 4. 1
羊膜移植術	H26. 4. 1
緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））	H26. 4. 1
緑内障手術（緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	R 4. 4. 1
緑内障手術（濾過胞再建術（needle法））	R 4. 4. 1
網膜再建術	H26. 4. 1

区 分	算定開始年月日
経外耳道の内視鏡下鼓室形成術	R 4. 4. 1
人工中耳植込術	H30. 4. 1
植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	R 4. 6. 1
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型（拡大副鼻腔手術）及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術（頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る。）	R 4. 4. 1
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。）	R 2. 5. 1
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 4. 4. 1
内喉頭筋内注入術（ボツリヌス毒素によるもの）	R 4. 4. 1
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	R 2. 5. 1
喉頭形成手術（甲状軟骨固定器具を用いたもの）	R 5. 8. 1
上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）	H24. 4. 1
顎関節人工関節全置換術（歯科）	R 3. 10. 1
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	R 4. 4. 1
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法（歯科）	R 6. 6. 1
乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）	H22. 4. 1
乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）	H22. 4. 1
乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））	H28. 7. 1
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	H26. 6. 1
乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	R 7. 5. 1
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 2. 4. 1
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	H30. 8. 1
気管支バルブ留置術	R 6. 6. 1
胸腔鏡下肺切除術（区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 6. 8. 1
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	H30. 11. 1
肺悪性腫瘍手術（壁側・臓側胸膜全切除（横隔膜、心膜合併切除を伴うもの）に限る。）	R 元. 8. 1
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	H30. 11. 1
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）	R 4. 4. 1
肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	R 6. 6. 1
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	H31. 2. 1
縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 2. 4. 1
食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、等	H30. 4. 1
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	R 6. 6. 1
胸腔鏡下弁形成術	H31. 3. 1

区 分	算定開始年月日
胸腔鏡下弁形成術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 5. 8. 1
胸腔鏡下弁置換術	H31. 3. 1
経カテーテル弁置換術（経心尖大動脈弁置換術及び経皮的動脈弁置換術）	H29. 4. 1
経皮的僧帽弁クリップ術	R 4. 4. 1
不整脈手術左心耳閉鎖術（胸腔鏡下によるもの）	R 4. 9. 1
不整脈手術左心耳閉鎖術（経カテーテルの手術によるもの）	R 5. 1. 1
経皮的中隔心筋焼灼術	H16. 4. 1
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	H10. 4. 1
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	H30. 4. 1
両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）	H16. 4. 1
植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術	H10. 10. 1
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）	H24. 4. 1
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	H10. 4. 1
経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	R 3. 4. 1
補助人工心臓	H29. 1. 1
経皮的下肢動脈形成術	R 2. 4. 1
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（傍大動脈）	R 2. 4. 1
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）	R 4. 4. 1
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	H20. 4. 1
内視鏡的逆流防止粘膜切除術	R 4. 4. 1
腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）	R 2. 4. 1
腹腔鏡下胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））	H30. 5. 1
腹腔鏡下噴門側胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下噴門側胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））	H30. 5. 1
腹腔鏡下胃全摘術（単純全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））	H30. 5. 1
腹腔鏡下胃縮小術（スリーブ状切除によるもの）	H31. 1. 1
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	H30. 4. 1
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）	R 6. 2. 1
胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）	R 2. 4. 1
体外衝撃波胆石破砕術	H30. 5. 1
腹腔鏡下肝切除術	H28. 4. 1
移植用部分肝採取術（生体）（腹腔鏡によるもの）	R 4. 4. 1

区 分	算定開始年月日
腹腔鏡下肝切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 7. 5. 1
生体部分肝移植術	H10. 7. 1
同種死体肝移植術	H22. 12. 1
体外衝撃波膵石破砕術	H30. 5. 1
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	R 2. 4. 1
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	H24. 4. 1
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 5. 11. 1
腹腔鏡下膵中央切除術	R 7. 2. 1
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	R 3. 3. 1
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 7. 2. 1
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	H24. 4. 1
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 4. 4. 1
腹腔鏡下副腎摘出術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術（褐色細胞腫）（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	R 6. 3. 1
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 4. 6. 1
副腎腫瘍ラジオ波焼灼療法	R 4. 4. 1
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	H 2. 5. 1
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	R 4. 4. 1
腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	R 6. 6. 1
腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 2. 4. 1
同種死体腎移植術	H20. 4. 1
生体腎移植術	H24. 4. 1
膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）	H22. 5. 1
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	H30. 10. 1
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	H24. 4. 1
人工尿道括約筋植込・置換術	H27. 3. 1
精巣温存手術	R 6. 6. 1
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	H24. 4. 1
腹腔鏡下仙骨壁固定術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 5. 8. 1
腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	R 元. 8. 1
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）	H26. 4. 1
腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術	R 4. 4. 1
体外式膜型人工肺管理料	R 4. 4. 1

区 分	算定開始年月日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	H27. 4. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）	R 4. 4. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）	R 4. 4. 1
輸血管理料Ⅱ	H24. 11. 1
コーディネート体制充実加算	H30. 6. 1
同種クリオレシビテート作製術	R 6. 9. 1
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	H24. 4. 1
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	H27. 4. 1
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	H24. 4. 1
口腔粘膜血管腫凝固術	R 6. 10. 1
麻酔管理料（Ⅰ）	H 8. 4. 1
麻酔管理料（Ⅱ）	H22. 4. 1
周術期薬剤管理加算	R 4. 12. 1
放射線治療専任加算	H14. 4. 1
外来放射線治療加算	H20. 4. 1
高エネルギー放射線治療	H14. 4. 1
一回線量増加加算	H31. 1. 1
強度変調放射線治療（IMRT）	H24. 4. 1
画像誘導放射線治療（IGRT）	H30. 10. 1
体外照射呼吸性移動対策加算	H24. 4. 1
定位放射線治療	H16. 4. 1
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	H25. 3. 1
画像誘導密封小線源治療加算	H28. 4. 1
保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製	H22. 1. 1
病理診断管理加算2	R 元. 5. 1
悪性腫瘍病理組織標本加算	H30. 4. 1
クラウン・ブリッジ維持管理料	H 8. 4. 1
看護職員処遇改善評価料61	R 4. 10. 1
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	R 6. 6. 1
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	R 6. 6. 1
入院ベースアップ評価料69	R 6. 6. 1

(5) 入院時食事療養費

区 分	算定開始年月日
入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）	平成13年 10月 1日

(7) 特定疾患治療研究事業

区 分	算定開始年月日
ス モ ン	昭和48年 8月 1日
難 治 性 肝 炎 の う ち 劇 症 肝 炎	昭和51年 10月 1日
重 症 急 性 膵 炎	平成 3年 1月 1日
ブ リ オ ン 病	平成 14年 6月 1日

(6) 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

名 称	承認年月日
先 天 性 血 液 凝 固 因 子 欠 乏 症	平成 元年 12月 15日
血液凝固因子製剤に起因するHⅠⅤ感染症	平成 8年 7月 1日

(8) 先進医療

名 称	診療科名	算定開始年月日
腹腔鏡下センチネルリンパ節生検	消化管外科	平成28年1月1日
術後のカペシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん	消化器内科	平成30年4月1日
アモキシシリン、ホスホマイシン及びメトロニダゾール経口投与並びに同種糞便微生物叢移植の併用療法	消化器内科	令和 5年3月1日
術前のゲムシタビン静脈内投与及びナブーパクリタキセル静脈内投与の併用療法	肝胆膵・移植外科 消化器内科 腫 瘍 内 科	令和 5年7月1日

(9) 令和6年度入院医療の包括評価 令和7年4月1日現在

基礎係数（大学病院本院群）		1.1182
機能評価係数Ⅰ		0.4590
(内訳)	特定機能病院一般病棟入院基本料 7 対 1	0.2236
	診療録管理体制加算 2	0.0030
	医師事務作業補助体制加算 30 対 1	0.0218
	急性期看護補助体制加算 25 対 1	0.0538
	注 2 の八 夜間 100 対 1 急性期看護補助体制加算	0.0257
	注 3 夜間看護体制加算	0.0174
	看護職員夜間配置加算 12 対 1 配置加算 1	0.0269
	地域加算 7 級地	0.0011
	医療安全対策加算 1	0.0029
	感染防止対策加算 1	0.0245
	注 2 指導強化加算	0.0010
	後発医薬品使用体制加算 1	0.0026
	病棟薬剤業務実施加算 1	0.0076
	注 2 病棟業務向上加算	0.0063
	データ提出加算 2 イ	0.0054
	地域医療体制確保加算	0.0214
	検体検査管理加算（Ⅳ）	0.0130
	国際標準検査管理加算	0.0010
	機能評価係数Ⅱ	0.0775
	効率性係数	0.01301
(内訳)	複雑性係数	0.01673
	カバー率係数	0.01633
	救急医療係数	0.00760
	地域医療係数	0.02380
医療機関別係数（合計）		1.6547

8. 医療行為統計 *Clinical Activities*

令和6年度

(1) 各種検査件数

区 分	入 院	外 来	合 計
一般検査	27,131	121,311	148,442
血液学的検査	242,212	403,571	645,783
微生物学的検査	25,809	16,663	42,472
血清学的検査	132,387	298,809	431,196
臨床化学検査	1,031,013	2,337,865	3,368,878
生理機能検査	36,631	102,041	138,672
病理学的検査	6,269	7,290	13,559
内視鏡下生検法	621	2,148	2,769
内視鏡検査	2,225	5,878	8,103
シンチグラム検査	23	2,568	2,591
合計	1,504,321	3,298,144	4,802,465

(2) X線、CT及びMRI撮影件数

区分	X線撮影			CT撮影		MRI撮影	
	患者数	件 数	透視件数	患者数	件 数	患者数	件 数
入院	45,928	63,389	3,203	10,832	10,832	3,138	3,138
外来	47,646	94,994	1,891	24,544	24,544	10,502	10,502
合計	93,574	158,383	5,094	35,376	35,376	13,640	13,640

(3) 手術算定件数

区 分	0～999点	1,000～2,999点	3,000～4,999点	5,000～9,999点	10,000～14,999点	15,000～19,999点	20,000点以上	合計
消化器内科								
内分泌・代謝内科								
腎臓・リウマチ膠原病内科								
呼吸器内科				3				3
循環器内科	4		1	1	2		87	95
血液内科								
腫瘍内科								
脳神経内科							1	1
神経科精神科								
小児科				1				1
子どものこころの診療科								
放射線科								
放射線治療科								
皮膚科	2	12	13	20	20	9	10	86
形成外科	2	12	14	31	12	18	47	136
心臓血管外科	53	5	14	5	11	1	502	591
呼吸器外科		3	2	2	4	10	240	261
消化管外科	7	2	3	40	22	20	232	326
肝胆膵・移植外科	3			6	12	9	183	213
乳腺外科	2	2	5	19		5	134	167
小児外科	3	7	4	26	25	10	66	141
整形外科	17	10	62	141	79	284	518	1111
脊椎・脊髄外科	1	3			5	52	264	325
泌尿器科	41	8	19	11	155	3	206	443
眼科	86	95	80	736	559	66	949	2571
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	18	43	69	140	58	18	298	644
産科婦人科	12	27	47	8	18	26	326	464
麻酔科蘇生科								
脳神経外科	1	6	4	1	8	9	257	286
核医学診療科								
歯科口腔外科	61	204	6	4	12		86	373
合計	313	439	343	1,195	1,002	540	4,406	8,238

(4) 放射線治療件数

区 分	体外照射(ライナック)		内部照射(密封小線源)		合 計	
	患者数	件 数	患者数	件 数	患者数	件 数
入 院	5,643	16,648	90	91	5,733	16,739
外 来	6,584	17,875	5	5	6,589	17,880
合 計	12,227	34,523	95	96	12,322	34,619

(5) リハビリテーション件数

脳血管疾患等	廃用症候群	運動器	呼吸器	心大血管疾患	合 計	患者数
16,713	3,208	21,219	5,835	12,656	59,631	36,843

(6) 人工腎臓透析等件数

区 分	入 院	外 来	合 計
人工腎臓透析	856	2,134	2,990
血漿交換療法	66	118	184
持続緩徐式血液濾過術	389	7	396

(7) 出生児数(分娩件数)

区 分	未 熟 児				成熟児	合 計
	1,000g以下	1,001~1,500g	1,501~2,000g	2,001~2,500g	2,501g以上	
正 常 分 娩	0	0	3	15	66	84
異 常 分 娩	14	11	18	53	99	195
合 計	14	11	21	68	165	279 (分娩件数:257)

(8) 処方枚数、件数、剤数

区 分	調 剤 薬			注 射 薬	院外処方枚
	処方枚数	処方件数	薬剤種数	処方枚数	院外処方箋枚数
入 院	153,448	470,351	504,515	330,794	—
外 来	14,374	55,232	59,158	40,129	167,927
合 計	167,822	525,583	563,673	370,923	167,927

(9) 患者給食数

区 分	特別食加算のできるもの	特別食加算のできないもの	合 計
一 般 食	—	209,549	209,549
特別食	167,797	171,240	339,037
合 計	167,797	380,789	548,586

9. 土地及び建物 *Land and Buildings*

(1) 土地面積 68,957 ㎡ (地番 石川県金沢市宝町1番1号) 令和7年6月1日現在

(2) 建築面積 建築建面積 22,325 ㎡
建築延面積 101,008 ㎡

内 訳

名 称		構 造	建面積(㎡)	延面積(㎡)	竣 工 年 度
病 棟	東病棟	R10-1	2,103	21,810	平成12年度
	西病棟	R10-1	1,647	16,970	平成13年度
	北病棟	R2	1,377	2,120	平成12年度
	合 計		5,127	40,900	
中央診療棟	MRI-CT棟	S1	460	447	昭和61年度
	中央診療棟	R4-2	3,348	18,093	平成16年度
	第2中央診療棟	R4-1	1,251	4,816	令和 5年度
	合 計		5,059	23,356	
外来診療棟	アネックス棟	R4-1	575	2,212	昭和58年度
	外来診療棟	R4-1	4,905	20,541	平成20年度
	先端医療開発センター	S3	142	417	平成28年度
	合 計		5,622	23,170	
その他	看護師宿舎	R4	1,096	3,971	昭和39年度、平成7年度旧生徒宿舎より用途変更及び建物改修
	その他		5,421	9,611	
	合 計		6,517	13,582	
総 合 計			22,325	101,008	

10. 各階案内図 *Guide of Floors*



手術支援ロボット
[hinotori]



術中MRI対応手術室



手術支援ロボット
[da Vinci]



バイブレーション手術室
(Biplane Hybrid)

第2中央診療棟
手術室の設備です。



附属病院公式キャラクター
「キリちゃん」

西 病 棟	RF	東 病 棟	RF
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 眼科	10F	腎臓・リウマチ膠原病内科 皮膚科 形成外科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	10F
眼科	9F	消化器内科 循環器内科 内分泌・代謝内科 腎臓・リウマチ膠原病内科 呼吸器内科 血液内科 腫瘍内科	9F
肝胆膵・移植外科 消化管外科	8F		8F
整形外科 脊椎・脊髄外科	7F		7F
呼吸器外科 心臓血管外科	6F		6F
産科婦人科 周産母子センター NICU MFICU GCU	5F	産科婦人科 乳腺外科	5F
ICU	4F	呼吸器外科 消化管外科 肝胆膵・移植外科 救急科 小児外科	4F
整形外科 泌尿器科	3F	小児外科 無菌室	3F
小児外科 脳神経外科 歯科口腔外科	2F	脳神経内科 麻酔科蘇生科 整形外科 RI病床 歯科口腔外科	2F
薬剤部 夜間保育室 家族控室	1F	防災センター	1F
栄養管理部 調剤室	B1F	病理部 メモリアルルーム	B1F

北 病 棟

作業療法室 生活訓練室
心理監査室 睡眠療法室
病児保育室

神経科精神科

第2中央診療棟

4F	手術部 放射線部(MRI検査部門)
3F	病理部 検査部 がんゲノム医療センター
2F	放射線部 外来化学療法センター
1F	医療安全管理部 感染制御部 臨床倫理コンサルティングチーム 緩和ケアセンター 放射線部(MRI検査部門) 脳機能測定室
B1F	病院部倉庫

中央診療棟

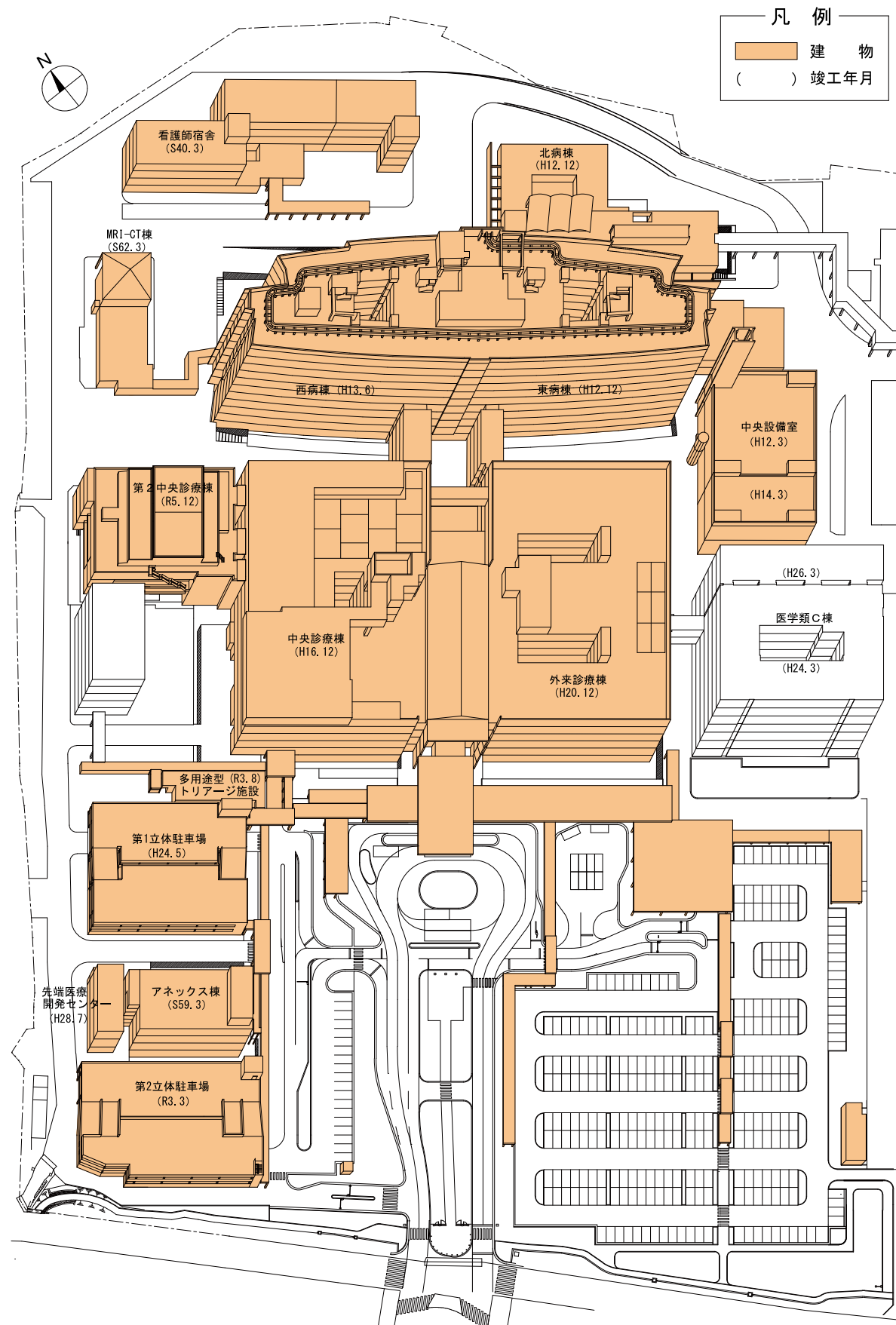
手術部
手術部 病理部 検査部(生理機能検査) 輸血部
血液浄化療法部 内視鏡センター 検査部(採血・採尿) 放射線部(画像診断検査部門)
郵便局 救急部 放射線部(血管造影検査・MRI検査部門)
放射線部(放射線治療部門) アイソトープ部 材料部 ME機器管理センター

外来診療棟

研修医・総合医専門教育センター 金大病院CPDセンター 看護部管理室 宝ホール 院内図書室 病院部総務課	4F
小児科 小児外科 皮膚科 形成外科 歯科口腔外科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 神経科精神科 子どものこころの診療科 臓器移植センター 遺伝診療部	3F
脳神経内科 泌尿器科 産科婦人科 腫瘍内科 消化器内科 内分泌・代謝内科 腎臓・リウマチ膠原病内科 呼吸器内科 循環器内科 血液内科 総合診療科 放射線科	2F
整形外科 脊椎・脊髄外科 脳神経外科 心臓血管外科 呼吸器外科 消化管外科 肝胆膵・移植外科 乳腺センター(乳腺外科) 麻酔科蘇生科 外来サテライト薬局 病院部医事課 患者サポートセンター がん相談支援センター 栄養相談室	1F
核医学診療科 リハビリテーション部 経営企画部 病院部経営管理課	B1F

11. 建物配置図 Campus Map

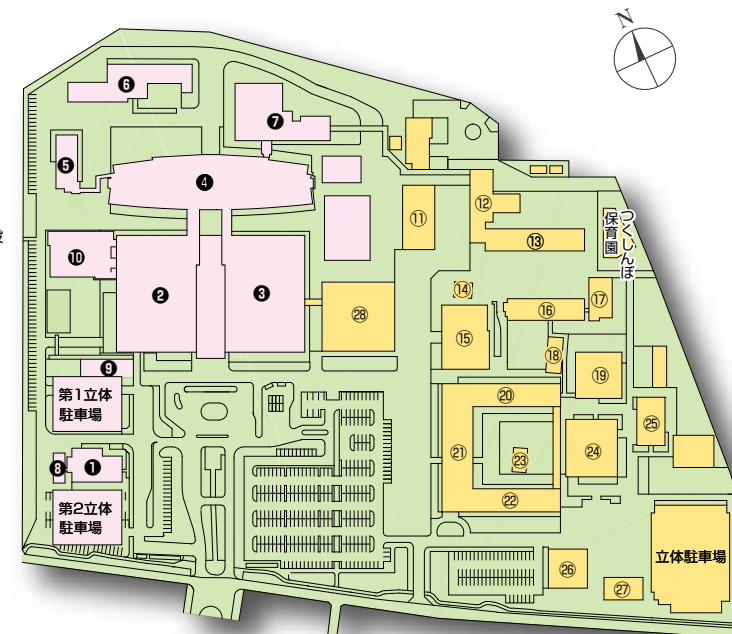
附属病院建物配置図



宝町地区

附属病院

- ① アネックス棟
- ② 中央診療棟
- ③ 外来診療棟
- ④ 病棟(西病棟／東病棟)
- ⑤ MRI-CT棟
- ⑥ 看護師宿舎
- ⑦ 北病棟
- ⑧ 先端医療開発センター
- ⑨ 多用途型トリージ施設
- ⑩ 第2中央診療棟



医学類

- ⑪ 十全講堂
- ⑫ 医学類A棟
- ⑬ 医学類B棟
- ⑭ 医学類病理標本庫
- ⑮ 医学図書館
- ⑯ 医学類D棟、子どものころの発達研究センター環境ストレス研究センター
- ⑰ 疾患モデル総合研究センター研究基盤支援施設
- ⑱ 医学類解剖標本庫
- ⑲ 疾患モデル総合研究センター実験動物研究施設
- ⑳ 医学類E棟
- ㉑ 医学類教育棟
- ㉒ 医学類F棟
- ㉓ 医学類旧書庫
- ㉔ 医学類G棟
- ㉕ 疾患モデル総合研究センターアイトーブ総合研究施設
- ㉖ 医学類福利施設
- ㉗ 課外活動施設
- ㉘ 医学類C棟

